

陽光桜 (手賀沼)



北地域後援会は我孫子1~4・久寺家・台田・つくし野・並木・根戸・布施のエリア

しらかば北

発行責任者
井上文夫

(部内資料)

3月
議会報告

安全な上下水道に 高すぎる国保負担



質問する船橋優議員

上下水道の老朽化対策は

埼玉県八潮市の道路陥没事故に関連して、我孫子市の上下水道の水道管の状況について質問しました。市の上水道は水漏れが毎日2700立方メートルもあり、パーセントにすると全体の7・6%、年間にすると1億円もの水漏れがあるが、漏水箇所が分からないということでした。市としては6月に人工衛星を使って、漏水箇所の特定調査を行うとの表明がありました。一方、下水道の水漏れ調査方法については、まだ市として確立していないということだったので、台車付ロボットを使って調査する方法を提案しました。建設部長からは前向きに検討したいとの返答を得ました。

下水道の水漏れは陥没などの大災害に結びつくので、早急に対策を行うように求めました。その他、去年の3月議会でも取り上げましたが、住宅の解体におけるアスベスト調査費用の補助、また今年には被爆80年、平和都市宣言40年でもあるので、それに相応しい事業を行うように求めました。



質問する岩井康議員

社会保障としての国保を より利用しやすく

国民健康保険が、一昨年7500円、昨年は45000円、25年度は83000円、3年間で203000円も値上がりになる。現在でも2割の国保税の滞納者があり、さらに増えることが懸念されると質問しました。国保負担率の大幅な削減で自

治体の国保財政が逼迫している。市では、国保の收支均衡をはかり、国保の維持可能な運営を図るために、値上げすることになったとの説明でした。

令和7年度学校給食費の 改定について

市の回答は、現在小学生4500円、中学生5300円であるが、国の交付金が6年度で終了となり、食料費の高騰もあり、学校給食運営委員会が検討した結果、増額が妥当であるとの答申を受け改訂を行うこととしました。

令和7年度公立保育園の 給食費の値上げについて

現行の5100円を6200円に値上げ幅が1100円ほどのように検討されたのか質問しました。市の回答は、副食費やおやつ、食材の高騰で、1食275円が330円となり、1100円の値上げとなりました。

市政を語る会

日時 5月18日 (日)
14時~
場所 つくし野
近隣センター2階
市議を迎えて国政市政
暮らしのことなど話し合う
場にしますので、お気軽に
ご参加ください。

日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは <https://jcp-abiko.com/> です。スマホのQRコードはこちらから。→

県知事選挙のご支援 ありがとうございました

県知事選挙(3月16日投票)で、日本共産党は、「憲法がいける明るい千葉県をつくる会」(明るい会)の小倉正行候補を推薦してたたかいました。小倉候補は14万435票を獲得しました(我孫子市3159票)が当選には足りませんでした。

今回の知事選挙は、自民党丸抱えの現職知事と小倉候補の事実上の一騎打ちとなりました。小倉候補は、現職の「水道料金の20%値上げ」案に対し、「県民のくらしや経営、命に関わる水道の値上げは許せない」と中止を訴えて、「水道料金値上げ」が一大争点となりました。日本共産党は「明るい会」の一員として、引き続き水道料金値上げ中止を求めていくと同時に、県民本位の県政の実現に、みなさんと力を合わせてがんばります。

花火

今年2月、韓国を代表する詩人尹東柱(ユン・ドンジュ)の没後80年を記念して、在学していた同志社大学で名誉学位(博士号)贈呈式が行われた。このニュースを知ってよるこんだ。尹東柱は1917年旧満州で生まれ、一家はキリスト教徒でソウルの延禧専門学校(現 延世大学)卒業時、代表作となる「序詩」を含む19編の手書き詩集を作成した▼1942年立教大学文学部に入るが、秋には従兄弟の宋夢奎(京都帝大在学)がいる京都に移住し、同志社大学文学部に移った。43年7月朝鮮独立運動に携わっていた宋夢奎が治安維持法容疑で逮捕され、尹も朝鮮語による詩作などが、朝鮮独立運動につながるとして治安維持法容疑で逮捕された。44年2月、宋とともに尹は懲役2年の実刑判決を受け、2人は福岡刑務所に収監された。そして翌45年2月獄死、27歳の短い生涯だった。治安維持法がもたらした悲劇であった▼1948年、残された詩が集められ、詩集『空と風と星と詩』が出版された。日本では詩人茨木のり子によって詩が紹介されるなどして、尹東柱の評価が高まり、1995年同志社大学の構内に尹東柱詩碑が建設された。詩人尹東柱がさらに深く知られることを願っている。(竹)

新あびこハザードマップについて

渡辺誠二

今年3月あびこハザードマップが各家庭に配布されました。水害や地震などの災害に備えて各家庭の備えをあらためて点検することを提案しています。

最後のページには「非常持ち出し品 備蓄品」のチェックシートがあり、有意義な情報が出ています。



「マップ」は大雨・水害の項目が7割以上を占めます。水害で心配なのは、大雨で内水が増え、北地域の地盤の低いところで床下・床上浸水が起きる心配です。「マップ」の27ページに「内水浸水実績図 西部」があります。過去10年間で浸水した箇所が色付きになっています。我孫子4丁目(アビコ外科南側付近)、久寺家1丁目(二階堂高校グラウンド西側付近)などで床上浸水が発生しています。

市では北部地区の排水対策として、金谷排水機場の整備や排水路の拡幅、調整池の新設など行ってきましたが、短時間で集中して降るゲリラ豪雨には対応できていません。浸水実績のある地区では、特別の対策が必要で、各家庭でも備えをしなければなりません。防災メモにもある水、食料、携帯トイレなどの準備が

必要です。大雨・洪水対策として、過去北地域でどんな水害があったかを「我孫子市史研究 4 旧我孫子町のあゆみ」から

なり、現在のつくし野で7尺、8尺(2.1、2.4m)の水丈となったと語っています。

過去の大水の経験を踏まえると、北地域でも内水氾濫により最大2m以上水位が上がる可能性も否定できません。地震については、液状化の心配があります。

情報の入手についても、心配があります。停電となれば携帯スマホも使えません。緊急時の情報入手先が記載されていますが、ネット頼みでは限界です。防災無線もよく聞こえず、日本共産党の岩井こう市議は防災ラジオの活用を市に提言していますが、市は防災ラジオに否定的です。代わりにメール配信サービスを推奨していますが、停電の場合

は不安です。自分で非常時の持ち出し品・備蓄品をあらためて点検して、いざという時に備えることが必要です。

要求アンケートにご協力を

いま日本共産党は、全国で「要求アンケート」にとりくんでいます。あなたの声を市議会、県議会、国会に届けて、党の政策をつくり実現をめざして頑張ります。

この地域のみなさんからも、次々と切実な声が寄せられています。もっとも多いのは、物価高騰のもとの暮らしの不安です。「物価の値上げは際限がない。年金は物価上昇に比べて増やしてほしい」「物価値上げで、健康を維持していくのが大変」。次に多いのは、買い物や通院など、交通手段の不安です。「タクシーを利用できない。呼んでも近場では来てくれないので、2回分メーターを上げてから乗せてもらった。友だちも同じ経験をしている」「住み慣れた地域で暮らしていきたい。アビパスが昼の時間帯にもう一本増えると助かります」。

日本には自生しないが、春になれば園芸用のクロッカスの球根が花開く。多くのクロッカスはトルコが故郷です。鮮やかなクロッカスはヨーロッパの人々に愛され、ひとところたくさん球根がヨーロッパに輸出され、今では数が激減してしまっただけで有名です。トルコの地中海に面した観光地で、温暖なことで有名です。それでも町から少し山に入ると、またあちこちにクロッカスが見つかります。鮮やかな色とりどりのクロッカスは春の宝石です。

富山 稔

世界のワイルドフラワー 1



クロクス・イサウリクス [トルコ・アクセキの北で撮影]

世界の野生の花を撮り続けた富山稔さん(つくし野)の美しい野生の花を、解説文とで1年間紹介していただきます。お楽しみに

また、医療や介護の不安も寄せられています。「介護5の義務があり、夫も難病で入院している。この先、必要な介護や医療が受けられるのか不安です。訪問介護の基本報酬の引き下げや、高額医療費の制度改悪などひどすぎます」

左記にお電話くだされば受け取りにお伺い致します。

井上 090-5193-0601
岩切 04-7185-3373